

研究機関：広島大学

研究課題名	放射線被ばくによる DNA 損傷についての研究
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科放射線診断学 准教授 中村優子
研究期間	許可日 ～ 2028 年 12 月 31 日
対象者	2012 年 6 月 27 日（実施許可日）から 2027 年 3 月 31 日の間に、広島大学病院画像診断センターCT や PET 検査を受けられた患者さんとそれに携わる医療従事者、研究に参加することについて同意していただいた健常者の方。
意義・目的	ヒトの DNA は放射線により損傷を受けることが知られていますが、CT や PET 等の放射線診断に使用する放射線学的検査にて、どの程度、DNA が損傷するかはいまだ十分にわかっていません。今回、CT や PET 等における被ばくによりどの程度 DNA が損傷するかを明らかにすることにより、将来、より安全な放射線学的検査を実施するための基本的なデータとなります。さらに、DNA 損傷の解析を迅速に行うために染色体解析ソフトウェアの開発に取り組みます。
方法	本研究は、CT、PET 等の放射線学的検査の前後に採血をさせていただきます。血液は、通常の方法で約 5ml 採血します。また、併せてカルテ情報を調査します。カルテから使用する内容は年齢・性別・既往症・診断名・治療内容・喫煙歴・血液化学検査結果・画像診断報告書です（個人を特定可能な情報は解析に用いませぬ）。血液から得られた画像データの一部については個人を特定可能な情報を外し、ソフトウェア開発のため株式会社 Chordizm に提供します。
研究機関	研究代表機関：広島大学 研究責任者：中村優子／研究機関長：田中 純子 株式会社 Chordizm（研究責任者 藤村 嶺） 広島大学に情報を集め広島大学（研究責任者 中村優子）が解析します。また、株式会社 Chordizm でソフトウェアの開発を行います。
試料・情報の管理責任者	医系科学研究科放射線診断学 准教授 中村優子
個人情報の保護について	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。研究に資料を提供したくない場合はお申し出ください。お申し出いただいても不利益が生ずることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には、提供していただいた情報や、試料に基づくデータを結果から取り除くことができない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人を識別できる情報は含まれません。
問合せ・苦情等の窓口	〒734-8551 広島市南区霞 1-2-3 T e l : 082-257-5257 広島大学病院放射線診療科 福本航